

未来にはばたけ 希望の九小
ふれあいじっくりあたたかく

九小だより

令和5年9月29日(金)発行
府中市立府中第九小学校



10月号

人知れず努力を重ねている皆さんへ

副校長 阿部 隆次

私が住んでいるところの近くに、市内でもかなり大きな公園があります。土曜日、日曜日には周辺道路に渋滞ができるくらい、人が多く集まりますが、その分、ごみも少なからず落ちています。社会のルールを学ぶことができなかつた残念な大人の粗相に、つくづく残念な気持ちになります。もう20年以上前、私が大学生だった頃、帰りの道すがらビニール袋と火ばさみを持って、公園付近を歩く初老の男性の存在に気づきました。気を付けてみていると、毎日ではありませんがかなり頻繁に歩いています。ある時、勇気をもって話しかけてみました。「お仕事でやっているんですか？」そう尋ねた私に男性は「そんな仕事、あるわけないじゃない」と笑って返してくれました。今にしてみれば無粋なことを言ったものだと思いますが、そのおじさんは捨てられたごみを街の美化のために、拾って集めてくれているのでした。もちろん誰に頼まれた訳でもありません。自分の意思だけで何日も何日も、私たちが使う道路をきれいにしてくれていたのです。当時はボランティア活動というと、阪神淡路大震災の被災地での復興作業が注目を浴び、マスコミでも大きく取り上げられていました。被災者のために活動する人たちも立派ですが、しかし、人知れず街のために黙々とごみ拾いをしているおじさんのボランティア・マインドは、そうした人たちに少しも劣ることはありません。若く、世間知らずだった私は、その行為の尊さに心を揺り動かされる思いがしました。

ある朝、九小の玄関で登校してきた子供たちを迎えていると、黄色い帽子をかぶった1年生が、真新しい紙製のマスクを手に話しかけてきました。聞けば正門のところに落ちていたそうです。おそらくは、落とし主が困っているからと届けてくれたのでしょう。残念なことに一度地面に落ちたマスクは、衛生面から使うことはできません。でも、こうしたささやかで温かい親切心を、私たち大人は絶対に見逃してはなりません。私は「ありがとう。職員室で預かって、落とし主が現れたら返しておきますね。」と確かに約束しました。あれから長い夏休みを過ぎて、もちろん落とし主は現れません。しかし捨てる気にはなれず、マスクは私のデスクに眠っています。そして引き出しを開けるたびに、九小の子の親切心を確認するのに役立っています。

社会を支えているのは、こうした努力を重ねている人たち、ささやかではあっても温かい気持ちを持ち続けている人たちの力なのだと、私は確信しています。目立つことはなく、賞賛を受けることがなくても、社会のために努力を重ねている人たちが私たちの周りにはとてもたくさんいるのです。実際に最近の九小を見ただけでも、毎日、掃除を頑張っている子たち、夏休みにモルモットのお世話に来てくれた飼育委員の人たち、子供たちのために楽しいお話を企画してくださっている図書ボランティアの方たち、そして今、準備が佳境に入っている、伝統の九小まつりの準備をしてくださっている保護者の皆様…数えだしたらきりがありません。これからも人知れず努力を重ね、学校を、そして社会を支えてくれている人たちに対する感謝と尊敬の気持ちを、大切にできる九小でありたいと思います。

【5年生】わくわく自然教室実施しました

5年生わくわく自然教室担当 H R

9月12日(火)～15日(金)の3泊4日の日程で、「わくわく自然教室」(長野県茅野市周辺)に行っていました。あっという間でしたが、大きく成長した4日間になりました。



<1日目>グループでのウォーミングアップ、行動班に分かれての八島湿原ハイキング。ガイドさんの話を聞きながら、東京では見られない景色を満喫しました。みんな元気一杯、パワーも一杯。宿舎での生活のルールをしっかりと守って、みんなが気持ちよく生活できるように努力しました。5分前行動、上履きをそろえることを守ろうとする姿はとても立派でした。

<2日目>農村体験、班ごとに違う農家さんのところへ行き、農業体験や周辺散策を楽しみました。自分たちで収穫した野菜や果物は格別な味でした。帰ってきたときのみんなの充実感と達成感に満ち溢れた笑顔がすてきでした。

<3日目>オリエンテーリングと縄文体験をしました。オリエンテーリングは、仲間と相談しながら、コンパスと地図を頼りに活動しました。みんなで協力しないとクリアできない活動でした。縄文体験は、土鈴を作りました。縄や棒などでオリジナルの模様を付けました。行動班や生活班の絆が深まった1日でした。

<4日目>最終日、宿舎の方々にしっかりと感謝の気持ちを言葉と態度でしめました。「もう一日泊りたい。」と言う子どもたくさんいました。自然の中で普段できない体験をたくさんして学ぶことができました。



【ふたば学級】 宿泊学習に行ってきました

ふたば学級宿泊学習担当 K R

9月18日と9月19日の2日間にわたって、ふたば学級の宿泊学習がありました。1日目は八王子市にあります「高尾山わくわくビレッジ」に行きました。施設内の遊具で楽しく遊んだ後は、野外炊飯を体験しました。普段、使い慣れないなたで薪を割ったり、かまどで火起こしをしたりしながら、カレーライスづくりをしました。とてもおいしくできました。夜のお楽しみ会では、みんなでキャンドルファイヤー体験をし、幻想的な雰囲気味わった後、ダンスやゲームで盛り上がりました。2日目は、山梨県笛吹川フルーツ公園に行き、アクアスレチックを楽しみました。水の上の浮島を歩いたり、いかだで遊んだり暑さを忘れて楽しんでいました。午後はぶどう狩りを楽しみ、お土産に持ち帰りました。暑い中でしたが天候にめぐまれた素晴らしい宿泊学習となりました。



【3年生】 校内研究授業を行いました

研究推進委員会副委員長 A H

9月21日（木）に、本校3年1組にて研究授業を行いました。2年生のときに「レッツ！パラスポーツ」という学習を通し、ルールや場の工夫について話し合い、自分たちでオリジナルのスポーツを考え出した子供たち。そのときの学習を踏まえ、パラスポーツ以外にも、誰も



が楽しめたり、誰もが安心して生活したりすることができる工夫について調べました。タブレットや本を活用し、見つけたものをたくさん記録することができました。

本校は、人権教育尊重教育推進校として、「友達は宝物、自分も宝物、自他を大切にする児童の育成」というテーマの基、2年目の研究を行っています。2月には、他校の先生方をお招きしての研究発表会も行います。人権尊重の視点を大切にした教育活動を、今後も進めて参ります。



夏休み作品展は大好評でした

夏休み作品展担当 K S

9月4日から9月8日までの一週間、夏休み作品展を開催しました。子供たちもわくわくしながら、廊下に展示されている作品を鑑賞しました。各学年の児童が取り組んだ作品を鑑賞し、友達が体験したことや頑張ったこと、作ったものについて、理解を深めることができたようです。そして早くも来年度に向けてのイメージを膨らませている子もたくさんいたようでした。また、期間中は多くの保護者の皆様にもご参観をいただくことができました。子供たちにとっても励みになったことでしょう。暑い中のご来校、ありがとうございました。



10月の主な予定

日	曜日	予定
1	日	
2	月	全校朝会 委員会活動
3	火	
4	水	校内研究授業(ふたば学級以外は4時間授業)
5	木	
6	金	
7	土	
8	日	
9	月	スポーツの日
10	火	フレンド学級活動
11	水	B時程(全学年4時間授業)
12	木	連合陸上競技会(6年生)
13	金	就学時健康診断(全学年4時間授業)
14	土	
15	日	
16	月	

日	曜日	予定
17	火	社会理科見学(4年生)
18	水	
19	木	
20	金	
21	土	
22	日	
23	月	あいさつ運動(11月2日まで)
24	火	
25	水	全学年5時間授業
26	木	学習発表会リハーサル(全校5時間授業)
27	金	学習発表会(児童鑑賞日)
28	土	学習発表会(保護者鑑賞日) 土曜授業日 ※給食はありません
29	日	
30	月	学習発表会振替休業日
31	火	委員会活動 避難訓練